

U-39 わださくみ KUMAMOTO アニメーション展 動く絵になるまで



イラスト「本当のわたし」2021年作家蔵

【展覧会の趣旨】

「U-39KUMAMOTO」は熊本ゆかりの優れた若手作家（39歳以下）の創作活動を支援するため、つなぎ美術館展示室を作品公開の場として無償提供する取り組みとして2010年に始まりました。12年目となる今年は、熊本県に生まれ現在は福岡を拠点に活動を続ける映像作家、わださくみの作品を紹介します。

【展覧会名】 わださくみ アニメーション展 動く絵になるまで

【展覧会期】 2021年7月31日（土）～2021年8月29日（日）

【展覧会場】 つなぎ美術館 3階展示室

【出展作家プロフィール】

わださくみ 映像作家

1987年熊本県生まれ。福岡教育大学生涯芸術課程美術領域卒業。学生時代に創作ダンスなど総合芸術を学んだものの自身の身体表現に限界を感じていました。その後、美術と出会いアニメーションによってこれまで不可能と考えていた身体の動きを表現できることを知り、以降は「身体表現の拡張」をテーマにアニメーションやイラストレーション、デザインなど様々なメディアアートの制作を続けています。キャラクター化された恐竜や動物などが軽快な音楽によってコミカルな動きを繰り返す数々の作品は、仕事と子育ての両立を図る作家のさまざまな経験が反映されており、観る者に視覚と聴覚による不思議な鑑賞体験をもたらします。福岡県在住。



公演「今、BEAR CAME ALONG」のためのアニメーション（動画部分）2020年作家蔵

【展示内容】 短編アニメーション、イラスト、原画、レンチキュラーなど約20点

【観覧料】 無料

【主催】 つなぎ美術館（津奈木町）

【問い合わせ先】 つなぎ美術館 熊本県葦北郡津奈木町岩城494 TEL:0966-61-2222 <http://www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/>
学芸員：楠本智郎 kusumotomoo@gmail.com 広報担当スタッフ：曾地啓介 sochi@town.tsunagi.lg.jp

【広報用写真】 本紙掲載の写真を広報用に提供します。使用規定等はつなぎ美術館までお問い合わせください。